



# 令和6年度 群馬県立赤城特別支援学校グランドデザイン



## 本校の使命

群馬県全体の病弱・身体虚弱のある児童生徒のための学校教育の充実

- 1 院内教室等のある病院に入院または自宅から院内教室等に通学する児童生徒、自宅で訪問教育を受ける児童生徒への教育提供
- 2 院内教室等のない病院に入院している児童生徒への教育提供
- 3 病弱・身体虚弱教育に係る小・中学校・高等学校等への支援

## 教育目標

児童生徒一人一人が、自己を大切にするとともに自立と社会参加を目指して自ら学び、好ましい人間関係の中で明るく元気に明日へ向かって生きる豊かな人間性を身に付ける

## 校訓

学ぼう、明るく 仲よく 元気よく

## 【教育方針】

### 教育目標の達成に向けた基盤作りのために

- 目の前にいる児童生徒のために、個々に応じたより良い学習環境を整える
  - ・医療機関、前籍校、保護者との情報交換を丁寧かつ適切に行い、「児童生徒にとってより良い指導・支援は何か」を常に考え、すべての職員が協働する。
- 児童生徒が楽しく主体的に学べる教育を実践する
  - ・ICTの効果的な活用や少人数指導の利点を生かした個別最適な学びをとおして児童生徒の「何だろう?」「どうして?」を引き出し、「分かった!」「できた!」を積み重ねることで、一人一人の可能性を伸ばす。
- 児童生徒の考える力を育て、社会性を磨くために、「つながる経験(児童生徒同士、職員・地域等)」を大切にする。
  - ・外部人材やICT等を積極的・効果的に活用し、生活に制限がある仲にあっても児童生徒が経験を広げ、社会性を磨くことができる機会を増やす。
  - ・赤城特別支援学校の教場間、居住地校、地域との交流を積極的に実施する。
- 児童生徒及び保護者の心の安定を図り、病気と向き合う気持ちを支える
  - ・児童生徒及び保護者の話を丁寧に聴き、病状や心情に寄り添った支援を行うことで、自己肯定感を高め、病気を受け止め前向きに生きようとする気持ちを育てる。
  - ・「自立活動の時間における指導」を中心に、教育活動全体で自立活動との関連性を意識した指導を実践することで、個別最適な学びのための基盤を整える。
- 感染症や災害等への対策に万全を期し、児童生徒の安全を確保する。
  - ・すべての職員が、医療機関の助言やエビデンスを参考に作成した感染症拡大防止のための対応方針を理解し、取組の徹底に努める。
  - ・関係機関と連携して防災等の各種訓練を定期的実施し、不断に見直すことで、職員一人一人はもちろん、組織としての危機への対応力を高める。

## 【経営方針】

### すべての職員がやりがいをもって職務に専念し教育力を向上させるために

- 児童生徒にとってより良い指導・支援は何かを中心に置いた協働
- 教育ニーズや状況の変化への適切かつ柔軟な対応
- 3つの学部・8つの教場を越えた連携・協力の推進
- 専門性の向上と職能成長
- ICTの積極的・効果的な活用の推進
- 医療機関等との連携の強化
- 職員の心身の健康維持
- カリキュラム・マネジメントを生かした学校経営の推進

### 教育公務員として自覚を持ち信用失墜行為を起こさないために

- 服務規律の確保を徹底する
- 教職員としてふさわしい言動や身だしなみの徹底
- 児童生徒、保護者との信頼関係の構築

児童生徒を中心に置きすべての職員が協力し合う学校に